

## 4月新居浜市月例記者会見

【日時】令和8年4月28日(火) 10時00分～

【場所】消防合同庁舎5階

【項目】

- (1)にいはま営業本部の成果額及び成果目標額等について
- (2)新居浜の新たな特産品 七福芋ジェラート販売開始
- (3)横須賀市との災害時における相互応援に関する協定締結について

### (1)にいはま営業本部の成果額及び成果目標額等について

(市長)

本日は記者会見にご出席をいただきまして、ありがとうございます。

今回は、令和8年度初めての会見でございますので、「記者会見の予定」についてご説明いたします。定期的な記者会見といたしましては、これまで どおり、6月、9月、12月、2月の市議会定例会の招集告示日に、議会に提出する議案等について、定例記者会見として発表させていただき、4月、7月、10月、1月につきましては、記者クラブ主催の月例記者会見とさせていただきます。

今年度も新居浜の情報を多く取り上げていただけるよう、記者会見などを通じて行政情報を発信してまいりますので、よろしく願いいたします。

それでは、お手元の会見次第の項目について、ご説明させていただきます。

まず、「にいはま営業本部の成果額及び成果目標額等について」でございます。

昨年4月に設置いたしました「にいはま営業本部」におきましては、ふるさと納税や企業版ふるさと納税の寄附額増加、商談会での販路拡大などに取り組んでまいりました。

このたび、速報値ではございますが、令和7年度の成果額がまとまりましたので報告いたします。

まず「1 令和7年度の成果額(速報値)」でございますが、これは、新居浜市関与の成果額でございます。表に記載のとおり、合計9億903万6千円でございます。

営業本部設置の前年度である、令和6年度と比べると、若干、上回っているものの、令和7年度の目標額に対しましては、約76パーセントという達成率でございました。この結果は、ふるさと納税の寄附額が伸びなかったことが主な要因ととらえております。

このことを踏まえ、次の「2 令和8年度の成果目標額」につきましては、令和7年度と同額の12億円といたしました。

まずは、当初の目標である12億円を達成できるよう、令和7年度の見直しを図りながら、市内企業の販路拡大や、本市への誘客など、積極的な営業活動を推進してまいりたいと考えております。

次に「3 参考」として、にいはま営業本部の概要を記載しております。

## (2)新居浜の新たな特産品 七福芋ジェラート販売開始

次に、「新居浜の新たな特産品 七福芋ジェラート販売開始について」でございます。

令和7年度から大島地区以外でも栽培を進めている七福芋でございますが、このたび、その七福芋を原材料とした七福芋ジェラートが完成し、明日、4月29日の9時30分から、マイントピア別子1階売店にて販売しますので、お知らせをいたします。

価格は、1カップ税込540円で、製造元は別子山にあるジェラテリア・ジーロでございます。

当日は20個限定で、お1人様1個までの購入となっております。今後は、販売状況に応じて継続的に入荷を行う予定でございます。

本市の新たな特産品として、地域特産物のブランド化や地域活性化に繋げていきたいと考えておりますので、ご周知のほどよろしく願いいたします。

## (3)横須賀市との災害時における相互応援に関する協定締結について

次に、「横須賀市との災害時における相互応援に関する協定締結」についてでございます。

近年、災害の激甚化により、全国的に単独の市町だけで災害に対応することが困難な状況となっております。

新居浜市におきましても、そのような規模の災害が発生した場合を想定いたしまして、都市間交流を続けております横須賀市と、令和8年4月30日に災害時における相互応援に関する協定を締結することとなりました。

この協定は、災害発生時において、被害を受けた市のみでの対応が困難となった場合、情報の収集、提供、物資・資機材の提供、職員の派遣等の相互支援を行うものであります。

このことにより、有事の際における地域全体の防災力を高め、被害の軽減につながるものと考えております。

私からは、以上でございます。